すすめ！あしょろ☆

冒険王（ぼうけんおう）

雌阿寒岳のぼり隊

だより４

冒険王だよりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えします。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦労したかなどについて、お子さんとお話ししてみてください。

今年度第４回目の冒険王「雌阿寒岳のぼり隊」が９月１３日（日）に雌阿寒岳で行われました！
当日は雨も心配されましたが、何とか天気ももち、参加者３６名が元気に参加してくれました。

☆オリエンテーション→オンネトーへ出発！

町民センターに集合して、オリエンテーション、各スタッフの紹介を行いバスに乗ってオンネトーに向かいました。バスの中では安全に登山をするためのルールやマナーを確認しました。オンネトーに到着してから準備体操を行い、高学年・低学年・１年生班に分かれて登山へ出発！

☆登山記録：４～６年生高学年編

高学年は頂上を目指し出発しました。例年円陣を組むことで気合を入れていたのですが、コロナの影響でできずに気合の入らない出発になりました。ただ、足取りの方は非常に軽やか！6合目まであっという間でした。しかしそんな子どもたちも徐々に疲労が襲ってきます。７合目を過ぎたあたりには斜面が急になり、砂利に足を取られ、山の厳しさを知らされます。両手を膝につく子どもも出てきました…見た目は徐々に辛そうになってきた子ども達でしたが、弱音を吐くことはなく非常に力強い姿を見ることができました。休みを取りながら1歩1歩進んでいき、ついに山頂到着！雲がかかっていなかったため、あたりに広がる雄大な自然を目の当たりにし、子供たちから「きれい！」「すごい！」といった感嘆の声が上がりました。登り切った達成感に浸り、集合写真を撮ったあと下山をしました。登山は下りの方が厳しいです今年は特に小さな砂利が多く非常に滑る！子どもも大人もしりもちをつきながら下山することになりました。痛みと疲れでくじけてしまいそうな子もいましたが、登ったものは下りるしかないのです。お友達やリーダーの励ましがありながら、なんとか下山することができました。帰りのバスでの子どもたちはぐったりしていましたが、高学年は翌日に運動会があるだとか…みんな頑張りきれたかな？

☆登山記録：２～３年生低学年編

低学年班は６合目を目標に登山を行いました。コロナの影響で各グループ 10 名以下というちょっと寂しい登山となってしまいました。それでも参加者は元気よく軽快に登り始めました！気温が低いこともあり参加者にとっては登りやすかったようで例年よりも元気だなぁという印象でした。しかし、山の試練はここから始まる。

疲れてくると休憩ポイントが遠く感じてくるように、、、どんどん気力が失われていき、「休憩まだ～？」と数分ごとに聞かれ「まだ出発したばっかりでしょ～」なんて会話をしながら弱音を吐きながらも少しずつ、少しずつ険しい道を進んでいきました。みんなの日頃の行いが良かったのか心配していた天気も晴れ、みんなで６合目からのキレイな景色を見ることができました！

いよいよ来年３年生は頂上を目指します。２年生は今年の１年生を６合目まで引っ張って行ってもらいます。来年は暑さにも負けないよう頑張りましょう！！

☆登山記録：１年生編

1年生は昨年同様展望台コースを登り、オンネトー湖畔遊歩道コースを散策しました。天気は曇ってましたが暑くなく登るのには快適でした。初めの展望台コースでは弱音を吐いていた子もいましたが、道に倒木がある時などはサブリーダーに手を貸してもらいながら黙々と登っていました。途中休憩を取りましたが、予定より30分も早く頂上に着きました。ちょうど良いタイミングで晴れたので、雌阿寒岳とオンネトーがきれいに見えました！お弁当を食べるにはちょっと早かったので、みんなでおにいさん、おねえさんが登っている雌阿寒岳に向かって大声で「ヤッホー」と叫びました。みんなの声はとどいたかな??　その後、昼食を食べて雌阿寒岳をバックに写真を撮り下山しました。今年の1年生は元気だな～と思いましたが、帰りは疲れいる様子で足が震えている子がいました。やっぱり初めての山登りは大変だったかな？展望台北口へ下りた後オンネトー展望台デッキで写真撮影をして、オンネトーの周りを歩きました。橋が壊れていたりぬかるんでいる場所があり転んでいる子もいましたが、めげずに全員ゴールのキャンプ場にたどり着きました。来年は雌阿寒岳登山に挑戦しよう！！

今回は大人数での登山という事で、山友会のお二人を始めとするサポーターの方々にご協力をいただきました。お陰様で子どもたちにとって大変貴重な経験となりました。誠にありがとうございました。

お問合せ先　足寄町教育委員会生涯学習室スポーツ振興担当　電話 25-3191　FAX 25-3408